

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	毎月決算型	年2回決算型
商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2015年3月20日から2020年2月14日までです。	
運用方針	<p>「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式等（「インカム・エクイティ※」）を実質的な主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。（※「インカム・エクイティ」とは、好配当株式、インフラ関連好配当株式、リート、優先株式／優先リート、MLPおよびエネルギー関連好配当株式、BDCの投資カテゴリーをさします。）なお、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」への投資も行います。</p>	
主要運用対象	アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）	TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス） CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）
	TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式等
	CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	<p>毎決算時（年12回、原則毎月14日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。</p>	<p>毎決算時（年2回、原則毎年2月および8月の各14日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。</p>

愛称：アルティメット・アメリカ  
アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド  
（毎月決算型）／（年2回決算型）

## 運用報告書（全体版）

毎月決算型 第5作成期

第24期（決算日 2017年3月14日）

第25期（決算日 2017年4月14日）

第26期（決算日 2017年5月15日）

第27期（決算日 2017年6月14日）

第28期（決算日 2017年7月14日）

第29期（決算日 2017年8月14日）

年2回決算型 第5期（決算日 2017年8月14日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、作成期中／期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくご依頼申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<http://www.amundi.co.jp>

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■設定以来の運用実績

	決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分	込 配 み 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託	投 資 証 券	純 資 産 総 額
						受 益 証 入 比 率	組 入 比 率	
第1作成期	(設 定 日) 2015年3月20日	円 10,000		円 -	% -	% -	% -	百万円 8,800
	1期 (2015年4月14日)	10,021		0	0.2	0.5	97.6	11,170
	2期 (2015年5月14日)	9,759		0	△2.6	0.5	97.9	11,901
	3期 (2015年6月15日)	9,957		25	2.3	0.4	97.8	12,603
	4期 (2015年7月14日)	9,879		25	△0.5	0.4	98.1	12,475
第2作成期	5期 (2015年8月14日)	9,600		25	△2.6	0.5	98.0	11,992
	6期 (2015年9月14日)	8,742		25	△8.7	0.5	98.0	10,875
	7期 (2015年10月14日)	8,697		25	△0.2	0.5	98.0	10,741
	8期 (2015年11月16日)	8,542		25	△1.5	0.5	98.0	10,368
	9期 (2015年12月14日)	8,227		25	△3.4	0.6	97.9	9,429
第3作成期	10期 (2016年1月14日)	7,686		25	△6.3	0.6	97.9	8,469
	11期 (2016年2月15日)	7,149		25	△6.7	0.7	97.8	7,753
	12期 (2016年3月14日)	7,676		25	7.7	0.5	98.0	8,189
	13期 (2016年4月14日)	7,555		25	△1.3	0.5	98.0	7,916
	14期 (2016年5月16日)	7,590		25	0.8	0.1	98.4	7,840
第4作成期	15期 (2016年6月14日)	7,440		25	△1.6	0.1	98.4	7,541
	16期 (2016年7月14日)	7,552		25	1.8	0.1	98.4	7,546
	17期 (2016年8月15日)	7,345		25	△2.4	0.1	98.4	7,159
	18期 (2016年9月14日)	7,254		25	△0.9	0.1	98.4	6,842
	19期 (2016年10月14日)	7,294		25	0.9	0.1	98.8	6,720
第5作成期	20期 (2016年11月14日)	7,366		25	1.3	0.1	98.4	6,678
	21期 (2016年12月14日)	8,305		25	13.1	0.1	98.4	7,368
	22期 (2017年1月16日)	8,316		25	0.4	0.1	98.7	7,168
	23期 (2017年2月14日)	8,417		25	1.5	0.1	98.4	7,081
	24期 (2017年3月14日)	8,402		25	0.1	0.1	98.7	6,952
第5作成期	25期 (2017年4月14日)	8,002		25	△4.5	0.1	98.6	6,511
	26期 (2017年5月15日)	8,198		25	2.8	0.1	98.6	6,614
	27期 (2017年6月14日)	8,014		25	△1.9	0.1	98.6	6,281
	28期 (2017年7月14日)	8,236		25	3.1	0.1	98.6	6,308
	29期 (2017年8月14日)	7,798		25	△5.0	0.1	98.3	5,917

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額（10,000円）、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■ 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投 資 信 託	投 資 証 券
				受 益 証 券	組 入 比 率
第24期	(期 首) 2017年 2月14日	円 8,417	% —	% 0.1	% 98.4
	2月末	8,337	△1.0	0.1	98.6
	(期 末) 2017年 3月14日	8,427	0.1	0.1	98.7
第25期	(期 首) 2017年 3月14日	8,402	—	0.1	98.7
	3月末	8,225	△2.1	0.1	98.6
	(期 末) 2017年 4月14日	8,027	△4.5	0.1	98.6
第26期	(期 首) 2017年 4月14日	8,002	—	0.1	98.6
	4月末	8,213	2.6	0.1	98.6
	(期 末) 2017年 5月15日	8,223	2.8	0.1	98.6
第27期	(期 首) 2017年 5月15日	8,198	—	0.1	98.6
	5月末	7,982	△2.6	0.1	98.6
	(期 末) 2017年 6月14日	8,039	△1.9	0.1	98.6
第28期	(期 首) 2017年 6月14日	8,014	—	0.1	98.6
	6月末	8,155	1.8	0.1	98.6
	(期 末) 2017年 7月14日	8,261	3.1	0.1	98.6
第29期	(期 首) 2017年 7月14日	8,236	—	0.1	98.6
	7月末	8,132	△1.3	0.1	98.5
	(期 末) 2017年 8月14日	7,823	△5.0	0.1	98.3

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）

## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配	み 金 期 騰	中 率 落 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 証 券 率 率	投 資 証 券 組 入 証 券 率 率	純資産総額
(設 定 日) 2015年3月20日	10,000	—	—	—	—	—	3,701
1期 (2015年8月14日)	9,671	0	△ 3.3	0.5	97.9	4,879	
2期 (2016年2月15日)	7,330	0	△24.2	0.7	97.7	3,200	
3期 (2016年8月15日)	7,680	0	4.8	0.1	98.4	3,098	
4期 (2017年2月14日)	8,975	0	16.9	0.1	98.6	3,202	
5期 (2017年8月14日)	8,469	0	△ 5.6	0.1	98.4	2,718	

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額（10,000円）、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

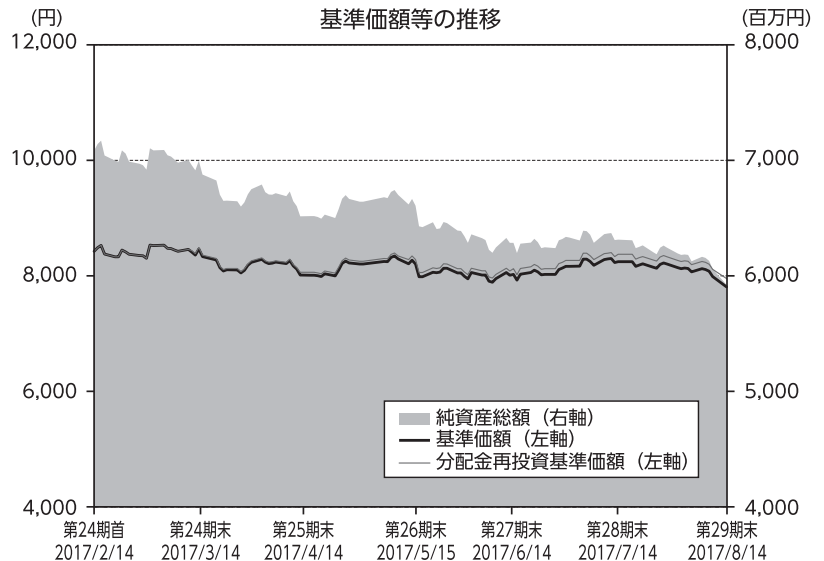
## ■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 証 券 率 率	投 資 証 券 組 入 証 券 率 率
(期 首) 2017年2月14日	8,975	—	0.1	98.6
2月末	8,890	△0.9	0.1	98.5
3月末	8,797	△2.0	0.1	98.9
4月末	8,812	△1.8	0.1	98.9
5月末	8,589	△4.3	0.1	99.0
6月末	8,803	△1.9	0.1	99.2
7月末	8,805	△1.9	0.1	98.9
(期 末) 2017年8月14日	8,469	△5.6	0.1	98.4

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第24期首	8,417円
第29期末	7,798円
既払分配金 (税込み)	150円
騰落率	△5.6% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2017年2月14日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 高いガソリン在庫水準や米国のシェールオイル増産の影響で3月以降原油価格が下落基調となり、エネルギー関連やインフラ関連銘柄全般に逆風となったこと
- ② BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）および好配当株式の生活必需品セクターの中で、失望的な決算から大きく下落する銘柄がいくつかあったこと
- ③ 日本やユーロ圏景気が改善傾向を強めた一方、米国では小売りの不振や消費者物価の落ち着きで、FRB（米連邦準備理事会）が利上げを急がないとの見方が強まったため、ユーロ高、円高の一方で米ドル安となる局面が当作成期中何度かみられ、米ドル安局面で当作成期末を迎えたこと

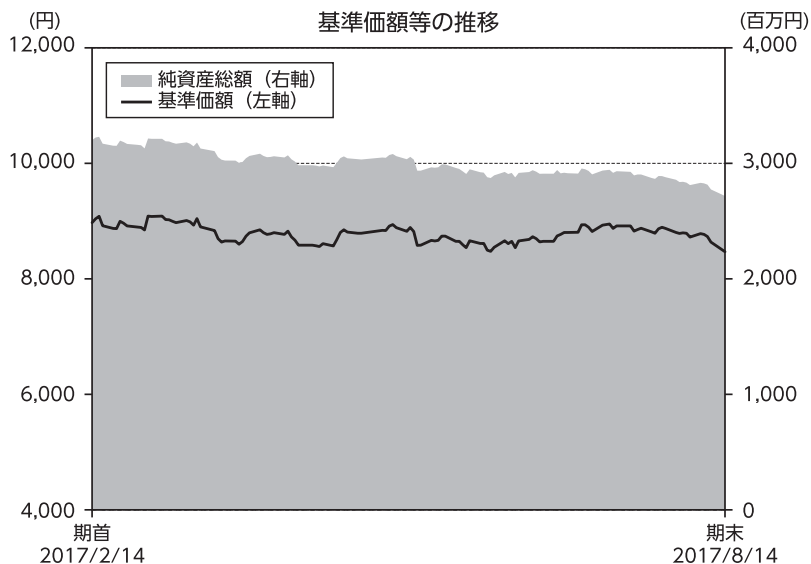
上昇要因

- ① リートが長期金利低下の恩恵で全般に堅調に推移した上、投資していた銘柄の決算が良好で銘柄選択も成功したこと
- ② 優先株式も長期金利低下の恩恵で当作成期を通じて安定的に上昇したこと
- ③ 好配当株式の中では、堅調な住宅指標を受けて住宅関連銘柄が堅調であったこと

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）

## 【基準価額等の推移】

第5期首	8,975円
第5期末	8,469円
既払分配金 (税込)	0円
騰落率	△5.6%



## 【基準価額の主な変動要因】

### 下落要因

- ① 高いガソリン在庫水準や米国のシェールオイル増産の影響で3月以降原油価格が下落基調となり、エネルギー関連やインフラ関連銘柄全般に逆風となったこと
- ② BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）および好配当株式の生活必需品セクターの中で、失望的な決算から大きく下落する銘柄がいくつかあったこと
- ③ 日本やユーロ圏景気が改善傾向を強めた一方、米国では小売りの不振や消費者物価の落ち着きで、FRB（米連邦準備理事会）が利上げを急がないとの見方が強まったため、ユーロ高、円高の一方で米ドル安となる局面が期中何度かみられ、米ドル安局面で期末を迎えたこと

### 上昇要因

- ① リートが長期金利低下の恩恵で全般に堅調に推移した上、投資していた銘柄の決算が良好で銘柄選択も成功したこと
- ② 優先株式も長期金利低下の恩恵で期を通じて安定的に上昇したこと
- ③ 好配当株式の中では、堅調な住宅指標を受けて住宅関連銘柄が堅調であったこと

**【投資環境】**

＜アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）＞

＜インカム・エクイティ\*市場＞

米国の1-3月期の実質GDP（国内総生産）成長率は前期比年率+1.2%に落ち込みましたが、4-6月期は3%近い成長に回復しました。しかし、インフレは抑制されており、長期国債利回りは3月をピークに低下しました。S&P500など主要株価指数は、政治的不透明感や地政学的リスクが嫌気される場面があったものの、大型成長株の堅調な業績が支えとなって高値を更新しました。

インカム・エクイティの各カテゴリーの中では、バンクオブアメリカ・メリルリンチ固定金利優先証券指数の値動きが示すように、優先株式／優先リートが安定的に上昇しました。好配当株式を含む割安株全般の動きを示すRussell 3000 Value指数や、リートの値動きを示すS&P USリート指数は、狭い範囲で方向感を欠く動きとなり、ほぼ当（作成）期初と同水準で当（作成）期末を迎えましたが、Russell 3000 Value指数の中でも、エネルギーセクターは10%を越す下落となりました。BDCについては、4月以降S&P BDC指数が一部銘柄の失望的な業績や、政治的不透明感から下落に転じて当（作成）期初の水準を下回るなど投資環境は逆風でした。

\*当ファンドにおいて、「インカム・エクイティ」とは相対的に好利回りが期待できる以下の投資カテゴリーをさします。

好配当株式、インフラ関連好配当株式、リート（不動産投資信託）、優先株式／優先リート、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）およびエネルギー関連好配当株式、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）

＜為替市場＞

当（作成）期の米ドル／円為替市場は、1米ドル113円台で始まりしました。3月にFRBが利上げしましたが、今後の見通しについてFRBが強気になりきれていないことや、トランプ大統領が選挙公約を実行に移せない事例が増えたこと、フランスの大統領選挙を前に政治的な不透明感が強まったことなどから、為替市場では3月中旬から円高となり、一時は108円台まで円高・米ドル安が進みました。4月半ばのフランス大統領選の第一回投票でユーロ推進派のマクロン候補が票を集めて政治的な不透明感が後退すると、いったんは円安に転じたものの、引き続きトランプ大統領の政策実行能力や米国の追加利上げへの確信が揺らぐ中、米ドルの上値は抑えられ、当（作成）期中安値に近い1米ドル109円台で当（作成）期末を迎えました。

＜日本の短期国債市場＞

当（作成）期の日本の短期国債市場では、日銀の金融緩和策が金利低下圧力として働くものの、海外投資家からの需要低下により利回りは上昇（債券価格は下落）基調となりました。日銀によるマイナス金利のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは-0.22%近辺の水準で始まりしました。2017年3月中旬までは、海外投資家による旺盛な買い意欲から、TDBの利回りは大幅なマイナス圏で推移しました。しかし、3月下旬からは、海外投資家のTDBに対する買い意欲は大幅に減退し、当（作成）期末には-0.12%まで上昇しました。

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド

## 【ポートフォリオ】

### <アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>

当ファンドは、円建の外国籍の投資信託である「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」と、円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」を主要投資対象とし、インカムゲインの確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行いました。当ファンドは「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」に90%以上投資することを基本としていることから、この運用の基本方針に従い、当（作成）期初より当該投資信託証券を高位に組入れました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

### <TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）>

ポートフォリオは、インフラ関連好配当株式の組入れを当（作成）期初の17%台から6月以降20%前後まで引き上げましたが、MLPおよびエネルギー関連好配当株式に関しては、当（作成）期初の18%台から5月以降15%前後まで比率を下げました。好配当株式は、当（作成）期初においては33%台の組入れでしたが、生活必需品セクターの全売却などで、28%前後まで比率を下げました。当（作成）期初13%台の組入れであったリートは、4月以降15%前後まで組入れを引き上げました。BDCは当（作成）期中11%台の組入れを維持しました。優先株式／優先リートについてはおおむね5%を下回る比率を維持していましたが、当（作成）期末にかけて5%超に引き上げました。個別銘柄では株価変動と業績見通しの変化に機動的に対応して当（作成）期中20銘柄以上を全売却し、新規投資銘柄に入れ替えました。

（TCWインベストメント・マネジメント・カンパニー）

### <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

当（作成）期、主として6ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

## 【分配金】

### <アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）>

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（各期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

### <アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）>

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきました（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。



## 【今後の運用方針】

### <アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>

当ファンドが投資する「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」の組入比率を引き続き高位に保ちます。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

### <TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）>

米国株式全般のバリュエーションは、割安とは言えない水準に上昇した一方、株価の予想変動率は過去最低に近い水準で推移しており、投資家が全般に楽観的になっていることがうかがえます。企業のファンダメンタルズ（基礎的条件）は良好ですが、市場が今年と来年について見込んでいる二桁の増益率が達成できなければ、株価は失望から調整するリスクがあります。FRBの追加利上げや、トランプ大統領の政策実現の遅れもリスク材料です。もっとも、当ファンドが主な投資対象としているカテゴリーやセクターに関しては全般に株価の出遅れ感が強い上、特にエネルギー関連やインフラ関連については、トランプ政権の去就にかかわらず、長期的な恩恵を受ける分野とみており、高い組入れを維持する方針です。

（TCWインベストメント・マネジメント・カンパニー）

### <CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、6ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第24期～第29期 (2017年2月15日 ～2017年8月14日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	43円 ( 7 ) (35)  ( 1 )	0.525% (0.080) (0.428)  (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 費 用 ) ( そ の 他 )	1 ( 0 ) ( 1 ) ( 0 )	0.015 (0.005) (0.010) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	44	0.540	

期中の平均基準価額は8,174円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2017年2月15日から2017年8月14日まで）

### 投資信託受益証券、投資証券

決 算 期	第 24 期 ～ 第 29 期			
	買 付		売 付	
	口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国 (ルクセンブルク) TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)	千口 —	千円 —	千口 79	千円 632,993

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2017年2月15日から2017年8月14日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2017年8月14日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘	柄	第4作成期末 (第23期末)	第5作成期末(第29期末)	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)		7,935	7,935	7,986
合計	口数・金額	7,935	7,935	7,986
	銘柄数<比率>	1	1	<0.1%>

(注1) <内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 評価額の単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（邦貨建）投資証券

銘	柄	第4作成期末 (第23期末)	第5作成期末(第29期末)	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
(ルクセンブルク) TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)		850	770	5,817,259
合計	口数・金額	850	770	5,817,259
	銘柄数<比率>	1	1	<98.3%>

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■投資信託財産の構成（2017年8月14日現在）

項 目	第 5 作 成 期 末 (第 29 期 末)	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	7,986	0.1
投 資 証 券	5,817,259	97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	120,671	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	5,945,916	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2017年3月14日)	(2017年4月14日)	(2017年5月15日)	(2017年6月14日)	(2017年7月14日)	(2017年8月14日)現在
	第 24 期 末	第 25 期 末	第 26 期 末	第 27 期 末	第 28 期 末	第 29 期 末
(A) 資 産	7,000,649,034円	6,547,944,847円	6,660,063,704円	6,323,869,203円	6,353,470,243円	5,945,916,674円
コール・ローン等	133,018,340	116,300,453	129,605,110	119,226,403	125,189,030	120,670,667
投資信託受益証券(評価額)	7,988,194	7,988,194	7,988,194	7,987,400	7,985,813	7,986,607
投資証券(評価額)	6,859,642,500	6,423,656,200	6,522,470,400	6,196,655,400	6,220,295,400	5,817,259,400
(B) 負 債	47,951,567	36,276,863	45,418,284	42,056,961	45,435,332	28,470,672
未払収益分配金	20,687,851	20,344,848	20,171,036	19,595,833	19,147,821	18,970,338
未払解約金	21,403,897	9,555,706	18,823,792	16,270,415	20,013,109	2,973,406
未払信託報酬	5,707,793	6,059,021	5,941,809	5,552,076	5,479,411	5,571,120
未払利息	353	223	326	280	308	287
その他未払費用	151,673	317,065	481,321	638,357	794,683	955,521
(C) 純資産総額(A-B)	6,952,697,467	6,511,667,984	6,614,645,420	6,281,812,242	6,308,034,911	5,917,446,002
元 本	8,275,140,415	8,137,939,256	8,068,414,792	7,838,333,377	7,659,128,697	7,588,135,302
次期繰越損益金	△1,322,442,948	△1,626,271,272	△1,453,769,372	△1,556,521,135	△1,351,093,786	△1,670,689,300
(D) 受 益 権 総 口 数	8,275,140,415口	8,137,939,256口	8,068,414,792口	7,838,333,377口	7,659,128,697口	7,588,135,302口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,402円	8,002円	8,198円	8,014円	8,236円	7,798円

(注記事項)

作成期首元本額	8,413,684,424円
作成期中追加設定元本額	82,689,536円
作成期中一部解約元本額	908,238,658円

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■ 損益の状況

	第24期 第25期 第26期	自2017年2月15日 自2017年3月15日 自2017年4月15日	至2017年3月14日 至2017年4月14日 至2017年5月15日		第27期 第28期 第29期	自2017年5月16日 自2017年6月15日 自2017年7月15日	至2017年6月14日 至2017年7月14日 至2017年8月14日
--	----------------------	---	---	--	----------------------	---	---

項 目	第 24 期	第 25 期	第 26 期	第 27 期	第 28 期	第 29 期
(A) 配 当 等 收 益	31,798,563円	31,350,075円	31,155,918円	30,385,258円	29,535,794円	29,271,939円
受 取 配 当 金	31,807,152	31,357,868	31,163,913	30,393,681	29,543,291	29,280,181
支 払 利 息	△ 8,589	△ 7,793	△ 7,995	△ 8,423	△ 7,497	△ 8,242
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 17,459,924	△ 330,527,860	153,724,914	△ 149,086,851	165,059,355	△ 336,480,018
売 買 益	517,317	2,603,228	155,030,307	4,856,482	167,143,613	749,942
売 買 損	△ 17,977,241	△ 333,131,088	△ 1,305,393	△ 153,943,333	△ 2,084,258	△ 337,229,960
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,860,891	△ 6,224,413	△ 6,107,312	△ 5,709,112	△ 5,635,737	△ 5,731,958
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	8,477,748	△ 305,402,198	178,773,520	△ 124,410,705	188,959,412	△ 312,940,037
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,253,030,023	△ 1,243,138,239	△ 1,554,006,715	△ 1,352,092,717	△ 1,460,093,410	△ 1,274,134,486
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 57,202,822	△ 57,385,987	△ 58,365,141	△ 60,421,880	△ 60,811,967	△ 64,644,439
(配当等相当額)	( 11,531,184)	( 11,502,605)	( 11,577,949)	( 11,733,716)	( 11,699,463)	( 12,228,935)
(売買損益相当額)	(△ 68,734,006)	(△ 68,888,592)	(△ 69,943,090)	(△ 72,155,596)	(△ 72,511,430)	(△ 76,873,374)
(G) 計 (D+E+F)	△ 1,301,755,097	△ 1,605,926,424	△ 1,433,598,336	△ 1,536,925,302	△ 1,331,945,965	△ 1,651,718,962
(H) 収 益 分 配 金	△ 20,687,851	△ 20,344,848	△ 20,171,036	△ 19,595,833	△ 19,147,821	△ 18,970,338
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 1,322,442,948	△ 1,626,271,272	△ 1,453,769,372	△ 1,556,521,135	△ 1,351,093,786	△ 1,670,689,300
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 57,202,822	△ 57,385,987	△ 58,365,141	△ 60,421,880	△ 60,811,967	△ 64,644,439
(配当等相当額)	( 11,531,184)	( 11,502,605)	( 11,577,949)	( 11,733,716)	( 11,699,463)	( 12,228,935)
(売買損益相当額)	(△ 68,734,006)	(△ 68,888,592)	(△ 69,943,090)	(△ 72,155,596)	(△ 72,511,430)	(△ 76,873,374)
分 配 準 備 積 立 金	182,678,676	184,268,359	192,476,645	191,582,738	196,504,484	198,614,956
繰 越 損 益 金	△ 1,447,918,802	△ 1,753,153,644	△ 1,587,880,876	△ 1,687,681,993	△ 1,486,786,303	△ 1,804,659,817

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

### 分配金の計算過程

第24期計算期間末における費用控除後の配当等収益（25,937,672円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,531,184円）および分配準備積立金（177,428,855円）より分配対象収益は214,897,711円（10,000口当たり259円）であり、うち20,687,851円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第25期計算期間末における費用控除後の配当等収益（25,125,662円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,502,605円）および分配準備積立金（179,487,545円）より分配対象収益は216,115,812円（10,000口当たり265円）であり、うち20,344,848円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第26期計算期間末における費用控除後の配当等収益（30,126,836円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,577,949円）および分配準備積立金（182,520,845円）より分配対象収益は224,225,630円（10,000口当たり277円）であり、うち20,171,036円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第27期計算期間末における費用控除後の配当等収益（24,676,146円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,733,716円）および分配準備積立金（186,502,425円）より分配対象収益は222,912,287円（10,000口当たり284円）であり、うち19,595,833円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第28期計算期間末における費用控除後の配当等収益（28,680,289円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（11,699,463円）および分配準備積立金（186,972,016円）より分配対象収益は227,351,768円（10,000口当たり296円）であり、うち19,147,821円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

第29期計算期間末における費用控除後の配当等収益（23,539,981円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（12,228,935円）および分配準備積立金（194,045,313円）より分配対象収益は229,814,229円（10,000口当たり302円）であり、うち18,970,338円（10,000口当たり25円）を分配金額としております。

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（毎月決算型）

## ■分配金のお知らせ

決 算 期	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
1 万口当たりの分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

## 【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第24期	第25期	第26期	第27期	第28期	第29期
	(2017年2月15日 ～2017年3月14日)	(2017年3月15日 ～2017年4月14日)	(2017年4月15日 ～2017年5月15日)	(2017年5月16日 ～2017年6月14日)	(2017年6月15日 ～2017年7月14日)	(2017年7月15日 ～2017年8月14日)
当期分配金	25	25	25	25	25	25
（対基準価額比率）	(0.297%)	(0.311%)	(0.304%)	(0.311%)	(0.303%)	(0.320%)
当期の収益	25	25	25	25	25	25
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	234	240	252	259	271	277

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第5期 (2017年2月15日 ～2017年8月14日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 )  ( 受 託 会 社 )	46円 ( 7 ) (38)	0.525% (0.080) (0.428)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 費 用 ) ( そ の 他 )	2 ( 0 ) ( 2 ) ( 0 )	0.025 (0.005) (0.019) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	48	0.550	

期中の平均基準価額は8,782円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。  
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。  
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況（2017年2月15日から2017年8月14日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	(ルクセンブルク)	千口	千円	千口	千円
	TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)	1	9,855	32	254,540

- (注1) 金額は受渡し代金です。  
(注2) 単位未満は切捨てです。

■ 利害関係人との取引状況等（2017年2月15日から2017年8月14日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

# アムンディ・USインカム・エクイティ・ファンド（年2回決算型）

## ■組入資産の明細（2017年8月14日現在）

### (1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘	柄	期首（前期末）	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)		2,975	2,975	2,994
合 計	口 数 ・ 金 額	2,975	2,975	2,994
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<0.1%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 評価額の単位未満は切捨てです。以下同じ。

### (2) 外国（邦貨建）投資証券

銘	柄	期首（前期末）	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
(ルクセンブルク) TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)		385	354	2,674,610
合 計	口 数 ・ 金 額	385	354	2,674,610
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<98.4%>



■投資信託財産の構成（2017年8月14日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	2,994	0.1
投 資 証 券	2,674,610	97.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	69,256	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	2,746,860	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年8月14日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,746,860,474円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	69,254,932
投資信託受益証券(評価額)	2,994,842
投 資 証 券(評価額)	2,674,610,700
(B)負 債	28,819,788
未 払 解 約 金	12,345,960
未 払 信 託 報 酬	15,740,314
未 払 利 息	165
そ の 他 未 払 費 用	733,349
(C)純 資 産 総 額(A - B)	2,718,040,686
元 本	3,209,316,058
次 期 繰 越 損 益 金	△491,275,372
(D)受 益 権 総 口 数	3,209,316,058口
1万口当たり基準価額(C / D)	8,469円

(注記事項)

期首元本額	3,567,964,008円
期中追加設定元本額	4,576,849円
期中一部解約元本額	363,224,799円

■損益の状況

当期 自2017年2月15日 至2017年8月14日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	80,937,732円
受 取 配 当 金	80,958,802
支 払 利 息	△ 21,070
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△226,768,342
売 買 益	11,045,866
売 買 損	△237,814,208
(C)信 託 報 酬 等	△ 16,475,247
(D)当 期 損 益 金(A + B + C)	△162,305,857
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△318,310,652
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 10,658,863
(配 当 等 相 当 額)	( 2,473,545)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 13,132,408)
(G)計 (D + E + F)	△491,275,372
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G + H)	△491,275,372
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 10,658,863
(配 当 等 相 当 額)	( 2,473,545)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 13,132,408)
分 配 準 備 積 立 金	310,281,736
繰 越 損 益 金	△790,898,245

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

■分配金のお知らせ

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項目	第5期
	(2017年2月15日～2017年8月14日)
当期分配金	—
（対基準価額比率）	（—%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	974

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド

< 1. 補足情報 >

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド（米ドル、XJシェアクラス）」は、「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」にて他のクラスと合わせた合同運用が行われています。

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」の決算日（毎年9月末）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2017年8月11日現在における「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」の補足情報を掲載しております。

■有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2017年8月11日現在）

銘柄		株数	評価額				
			通貨	現地通貨建金額	米ドル換算金額		
アメリカ	株式	ENPRO INDUSTRIES	52,000	USD	3,698,240.00	3,698,240.00	
		KINDER MORGAN	147,900	USD	2,820,453.00	2,820,453.00	
		ARES CAPITAL	159,858	USD	2,567,319.48	2,567,319.48	
		AMTRUST FINANCIAL SERVICES	178,200	USD	2,509,056.00	2,509,056.00	
カナダ		ENBRIDGE USD	60,300	USD	2,380,041.00	2,380,041.00	
アメリカ		XYLEM	37,700	USD	2,228,824.00	2,228,824.00	
		WELLS FARGO & CO	40,900	USD	2,124,346.00	2,124,346.00	
		CONOCOPHILLIPS	46,100	USD	2,064,819.00	2,064,819.00	
		NEXSTAR BROADCASTING GROUP A	31,000	USD	1,988,650.00	1,988,650.00	
		CABOT OIL & GAS	68,900	USD	1,695,629.00	1,695,629.00	
		AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	11,400	USD	1,648,440.00	1,648,440.00	
		TOLL BROTHERS INC	37,800	USD	1,463,994.00	1,463,994.00	
		DR HORTON INC	37,800	USD	1,364,202.00	1,364,202.00	
	カナダ		TRANSCANADA USD	27,600	USD	1,360,404.00	1,360,404.00
	スイス		CHUBB LIMITED	8,400	USD	1,230,096.00	1,230,096.00
	マーシャル諸島		KNOT OFFSHORE PARTNERS LP	53,400	USD	1,225,530.00	1,225,530.00
	アメリカ		WILLIAMS COMPANIES INC	40,573	USD	1,220,435.84	1,220,435.84
		VERIZON COMMUNICATIONS INC	24,800	USD	1,191,888.00	1,191,888.00	
		UNITED TECHNOLOGIES CORP	10,000	USD	1,168,900.00	1,168,900.00	
		NEWELL RUBBERMAID INC	23,200	USD	1,160,000.00	1,160,000.00	
		NEXTERA ENERGY INC	7,600	USD	1,118,568.00	1,118,568.00	
		US BANCORP	21,300	USD	1,108,665.00	1,108,665.00	
		JOHNSON & JOHNSON	7,500	USD	998,250.00	998,250.00	
		APPLE INC	6,200	USD	976,376.00	976,376.00	
		MICROSOFT CORP	12,700	USD	920,750.00	920,750.00	
		PFIZER INC	27,000	USD	897,750.00	897,750.00	
		TRIANGLE CAPITAL	64,100	USD	887,144.00	887,144.00	
		INTL BUSINESS MACHINES CORP	6,200	USD	879,408.00	879,408.00	
	DUKE ENERGY	10,000	USD	857,000.00	857,000.00		
	INTEL CORP	23,200	USD	832,184.00	832,184.00		

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

USD（米ドル）

CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

< 2. 補足情報 >

「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2017年2月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2017年8月14日現在における「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の補足情報を掲載しております。

■主要な売買銘柄（2017年2月16日から2017年8月14日まで）

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
平成20年度第4回北海道公募公債	204,937	—	—
第30回公営企業債券	203,958		
第30回公営企業債券	101,979		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

■組入資産の明細（2017年8月14日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2017年8月14日現在						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	200,000	203,350	25.5	—	—	—	25.5
特殊債券(除く金融債)	300,000	305,016	38.2	—	—	—	38.2
合 計	500,000	508,366	63.7	—	—	—	63.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地方債証券	平成20年度第4回北海道公募公債	1.96	200,000	203,350	2018/6/27
小 計			200,000	203,350	
特殊債券(除く金融債)	第30回公営企業債券	1.97	200,000	203,344	2018/6/20
	第30回公営企業債券	1.97	100,000	101,672	2018/6/20
小 計			300,000	305,016	
合 計			500,000	508,366	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

## TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド

決算日 2016年9月30日

(計算期間：2015年10月1日～2016年9月30日)

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド (米ドル、XJシェアクラス)」は、「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」にて、他のクラスと合わせた合同運用が行われています。

「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」は毎年9月30日を決算日としており、当該運用報告書の作成時点において入手可能な2016年9月30日を基準日とするデータおよび年次報告書（監査済み）に基づき、委託会社が抜粋・翻訳・作成したものです。

開示情報につきましては、各クラス別のものがないため、「TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド」を掲載しております。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

ファンドの形態	ルクセンブルク籍会社型投資信託
投資方針	米国の株式を主要投資対象とします。 原則として、純資産総額の80%以上を米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式に投資します。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に投資する場合があります。
投資顧問会社	TCWインベストメント・マネジメント・カンパニー
副投資顧問会社	アムンディ・ジャパン株式会社
信託報酬率（年率）	0.82%
申込手数料	ありません。

## ■費用の明細 (2015年10月1日～2016年9月30日)

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	421, 771
(b) 管理費用等	166, 229
(c) その他の費用	499, 530
合計	1, 087, 530

## ■純資産計算書 (2016年9月30日現在)

項目	当期末
	米ドル
<b>資産合計</b>	97, 637, 993
有価証券	92, 486, 053
預金	4, 025, 116
為替未収入金	692, 960
未収配当金	433, 219
為替予約取引評価勘定	645
<b>負債合計</b>	2, 300, 122
未払解約金	183, 629
未払配当金	509, 331
有価証券買付未払金	846, 172
為替未払金	693, 122
未払運用報酬	32, 114
未払投資顧問料	20, 179
未払税	2, 388
未払管理費用	12, 671
為替予約取引評価勘定	516
<b>純資産</b>	95, 337, 871

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

## ■有価証券明細

## 株式

(2016年9月30日現在)

銘柄		株数	通貨	米ドル 換算評価額	銘柄		株数	通貨	米ドル 換算評価額
アメリカ	ALTRIA GROUP INC	20,600	USD	1,302,538.00	アメリカ	MACERICH CO	13,600	USD	1,099,832.00
	AMERICAN CAPITAL LTD	43,600	USD	737,276.00		MACQUARIE INFRASTRUCTURE CORP	8,400	USD	699,216.00
	AMERICAN TOWER CORP PFD	8,200	USD	914,136.00		MAIN STREET CAPITAL	8,300	USD	284,939.00
	AMGEN INC	6,600	USD	1,100,946.00		MDC HOLD. (DEL.)	45,300	USD	1,168,740.00
	ANNALY CAPITAL MANAGEMENT	37,100	USD	389,550.00		MFA FINANCIAL SHS	50,000	USD	374,000.00
	APPLE INC	5,600	USD	633,080.00		MORGAN STANLEY PFD SHS	55,800	USD	1,642,194.00
	ARES CAPITAL	172,200	USD	2,669,100.00		SER - PFD			
	AVALONBAY COMMUNITIE	4,500	USD	800,280.00		NATIONAL RETAIL	51,700	USD	1,327,656.00
	BANK OF AMERICA CORP PFD	57,800	USD	1,560,022.00		PROPERTIES DEPOSIT SHS D PFD			
	SHS SERIES PFD					NEW MOUNTAIN FIN	42,900	USD	590,304.00
	BB&T CORP 5.625% 31/12/49 PFD	51,300	USD	1,320,975.00		NEXTERA ENERGY INC	7,600	USD	929,632.00
	BOSTON PROPERTIES INC	4,200	USD	572,418.00		OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	13,000	USD	947,960.00
	CARDINAL HEALTH INC	17,300	USD	1,344,210.00		ONEOK INC	4,800	USD	246,672.00
	COCA-COLA CO	28,900	USD	1,223,048.00		PEPSICO INC	11,000	USD	1,196,470.00
	CONAGRA FOODS	32,200	USD	1,516,942.00		PROGRESSIVE CORP	40,200	USD	1,266,300.00
	CONOCOPHILLIPS	24,600	USD	1,069,362.00		PROLOGIS	8,100	USD	433,674.00
	CROWN CASTLE	6,300	USD	593,523.00		PUBLIC STORAGE	3,100	USD	691,734.00
	INTERNATIONAL CORP					PUBLIC STORAGE DEPOSIT PFD SHS A PFD	58,300	USD	1,575,266.00
	CVS HEALTH CORP	17,500	USD	1,557,325.00		QWEST CORP 6.125% PFD	35,000	USD	890,750.00
	DIGITAL REALTY TRUST	9,800	USD	951,776.00		REPUBLIC SERVICES INC	22,800	USD	1,150,260.00
	DIGITAL REALTY TRUST INC PFD	39,800	USD	1,094,102.00		SERITAGE GROWTH	37,500	USD	1,900,500.00
	DUKE ENERGY CORP 73 JRSN PFD	36,794	USD	966,210.44		PROPERTIES SHS A			
	EDISON INTERNATIONAL	8,400	USD	606,900.00		SIMON PROPERTY GROUP INC	6,300	USD	1,304,163.00
	ENPRO INDUSTRIES	28,200	USD	1,602,324.00		SOLAR CAPITAL	53,000	USD	1,087,560.00
	EQUINIX INC COMMON STOCK REIT	3,400	USD	1,224,850.00		SOLAR SENIOR CAPITAL LTD	33,900	USD	549,519.00
	EQUITY RESIDENTIAL	12,300	USD	791,259.00		SPECTRA ENERGY	16,300	USD	696,825.00
	EXTERRAN HLD INC	24,100	USD	315,228.00		STARWOOD WAYPOINT RESIDENTIAL TRUST	34,100	USD	978,670.00
	EXTRA SPACE STORAGE INC	7,500	USD	595,575.00		TCP CAPITAL CORP	53,600	USD	877,968.00
	FEDERAL REALTY INVESTMT TR SBI	3,300	USD	507,969.00		TPG SPECIALTY LENDING	94,900	USD	1,718,639.00
	FS INVESTMENT CORP	60,800	USD	575,776.00		TRIANGLE CAPITAL	55,400	USD	1,091,380.00
	GEN GROWTH PROP	23,500	USD	648,600.00		TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH	150,900	USD	1,599,540.00
	GOLDMAN SACHS BDC INC	17,700	USD	385,329.00		UNION PACIFIC CORP	7,100	USD	692,463.00
	GOLUB CAPITAL BDC	70,200	USD	1,303,614.00		US BANCORP	27,800	USD	1,192,342.00
	HCP INC	18,200	USD	690,690.00		VENTAS INC	12,700	USD	897,001.00
	HERCULES CAPITAL SHS INCORPORATION	47,300	USD	641,388.00		VEREIT IN PFD	66,000	USD	1,758,240.00
	INTL BUSINESS MACHINES CORP	5,800	USD	921,330.00		VEREIT INC	79,800	USD	827,526.00
	JP MORGAN CHASE & CO PFD SHS PFD	54,100	USD	1,504,521.00		VERIZON COMMUNICATION INC PFD	24,442	USD	682,909.48
	KINDER MORGAN	90,600	USD	2,095,578.00		VERIZON COMMUNICATIONS INC	27,500	USD	1,429,450.00
	LOCKHEED MARTIN CORP	2,700	USD	647,244.00		VORNADO REALTY TRUST	6,500	USD	657,865.00
	M&T BANK CORPORATION	9,900	USD	1,149,390.00		WAL-MART STORES INC	12,700	USD	915,924.00
						WASTE MANAGEMENT INC	15,500	USD	988,280.00

TCWファンズ-TCWマルチインカムUSエクイティ・ファンド

銘柄		株数	通貨	米ドル 換算評価額
アメリカ	WELLS FARGO & CO	15,200	USD	673,056.00
	WELLS FARGO & COMPANY PREFERRED PERPETUAL PFD	44,976	USD	1,203,108.00
	WELLTOWER INC	11,400	USD	852,378.00
	WEYERHAEUSER CO	13,880	USD	443,327.20
	WILLIAMS COMPANIES INC	27,773	USD	853,464.29
	WP GLIMCHER INC	32,702	USD	404,850.76
イギリス カナダ	NIELSEN HOLDINGS PLC	22,500	USD	1,205,325.00
	ENBRIDGE USD	42,800	USD	1,893,044.00
	TARGA RESOURCES	23,100	USD	1,134,441.00
	TRANSCANADA CORP	6,200	CAD	293,939.51
ケイマン 諸島	TRANSCANADA USD	22,700	USD	1,079,612.00
	COLONY CAPITAL INC	104,100	USD	1,897,743.00
	CHUBB LIMITED	11,100	USD	1,394,715.00
スイス マーシャル 諸島	CAPITAL PRODUCT PARTNERS	131,500	USD	428,690.00
	GOLAR LNG PARTNERS LP UNITS	39,400	USD	773,422.00
	KNOT OFFSHORE PARTNERS LP	51,134	USD	1,068,189.26

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

USD (米ドル)、CAD (カナダドル)



## CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

## 運用報告書

《第10期》

決算日：2017年2月15日

（計算期間：2016年2月16日～2017年2月15日）

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率 比	純資産額 総
	基	準	額		
	円	円	%	%	百万円
6期（2013年2月15日）	10,072	0	0.0	77.0	1,882
7期（2014年2月17日）	10,076	0	0.0	79.5	3,458
8期（2015年2月16日）	10,077	0	0.0	79.2	5,683
9期（2016年2月15日）	10,077	0	0.0	66.6	4,511
10期（2017年2月15日）	10,067	0	△0.1	63.6	791

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

## ■ 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率
		騰 落	率	
(期 首) 2016年 2月15日	円 10,077		% —	% 66.6
2月末	10,076	△0.0		16.2
3月末	10,076	△0.0		16.2
4月末	10,076	△0.0		60.2
5月末	10,074	△0.0		61.3
6月末	10,074	△0.0		61.3
7月末	10,073	△0.0		61.2
8月末	10,069	△0.1		62.1
9月末	10,069	△0.1		62.4
10月末	10,070	△0.1		62.6
11月末	10,068	△0.1		64.3
12月末	10,067	△0.1		64.0
2017年 1月末	10,067	△0.1		60.9
(期 末) 2017年 2月15日	10,067	△0.1		63.6

(注) 騰落率は期首比です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第10期 (2016年 2月16日 ～2017年 2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	1円	0.011%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投 信 会 社）	(1)	(0.009)	委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(0)	(0.002)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（そ の 他）	(0)	(0.001)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	1	0.012	

期中の平均基準価額は10,071円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。  
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

■期中の売買及び取引の状況（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	5,501,706	7,507,312 (1,000,000)
	地方債証券	508,590	—
	特殊債証券	500,175	— (500,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

公社債

買付銘柄	金額	売付銘柄	金額
	千円		千円
第303回大阪府公募公債(10年)	508,590		
第189回政府保証預金保険機構債	500,175		
第591回国庫短期証券	500,071		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2017年2月15日現在）

公社債

(A) 公社債種類別

国内（邦貨建）公社債

区分	当			期			末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率				
					5年以上	2年以上	2年未満		
	千円	千円	%	%	%	%	%		
地方債証券	500,000	503,500	63.6	—	—	—	63.6		
合計	500,000	503,500	63.6	—	—	—	63.6		

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 公社債銘柄別

国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
地方債証券	第303回大阪府公募公債(10年)	1.93	500,000	503,500	2017/6/28
合計			500,000	503,500	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

## ■投資信託財産の構成 (2017年2月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	503,500	63.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	287,849	36.4
投 資 信 託 財 産 総 額	791,349	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	791,349,724円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	286,554,262
公 社 債(評価額)	503,500,000
未 収 利 息	1,295,462
(B) 負 債	205,404
未 払 解 約 金	50,807
未 払 信 託 報 酬	153,891
未 払 利 息	706
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	791,144,320
元 本	785,904,214
次 期 繰 越 損 益 金	5,240,106
(D) 受 益 権 総 口 数	785,904,214口
1万口当たり基準価額(C/D)	10.067円

(注記事項)

期首元本額	4,477,162,110円
期中追加設定元本額	78,053,908円
期中一部解約元本額	3,769,311,804円

## ■損益の状況

当期 自2016年2月16日 至2017年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,365,396円
受 取 利 息	4,608,111
支 払 利 息	△ 242,715
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△4,946,044
売 買 益	339,895
売 買 損	△5,285,939
(C) 信 託 報 酬 等	△ 166,028
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 746,676
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	205,390
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,781,392
(配 当 等 相 当 額)	( 4,108,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,673,249)
(G) 計 (D+E+F)	5,240,106
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	5,240,106
追 加 信 託 差 損 益 金	5,781,392
(配 当 等 相 当 額)	( 4,108,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 1,673,249)
分 配 準 備 積 立 金	4,417,393
繰 越 損 益 金	△4,958,679

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。